



— 古川東ロータリークラブ —

週 *Weekly* Report

例会日 火曜日(月3回) 12:00~13:30

例会場 中鉢別館旬風創庵 TEL.0229-22-3102

事務局 大崎市古川米袋字堤内9-1
TEL.0229-23-4367 FAX.24-3576

2026-2027年度

■会 長／畑山 靖憲

■副会長／菊地紳太郎

■会長外／佐々木祐也

■幹 事／大友 靖広

第2078回 例会 2026年 7月14日(火)

「クラブ協議会」

★ 誕生会員 ★

千葉 悟 君(S.12.7.5)

成田 悟 君(S52.7.23)

第2077回 例会 2026年 7月7日(火)

「新三役挨拶」





皆さん、こんにちは。

47代会長の畑山でございます。どうぞ一年間よろしくお願い致します。では、古川東ロータリークラブ新年度会長として1回目の会長報告をさせていただきます。

本年度のRI会長であるオンラインカ・ハキーム・ババロラ会長は『Create Lasting Impact (持続可能なインパクトを生み出そう)』をメッセージとして掲げられました。その上でペットや地区協議会などを通して柴田ガバナーは完結明瞭に『せっかくお金をかけてやるなら、影響力が続くようなことをやろう』とおっしゃっていました。幸いなことに当クラブは諸先輩方が築き上げてこられた継続事業が多数ございます。その奉仕事業を皆様方のご協力を得ながらバージョンアップしながら取り組んでいきたいと考えております。

また、今月はロータリーとして母子の健康月間になります。今月号のガバナー月信で盛岡北ロータリークラブの会長である黒川さんの記事が掲載されております。この黒川さんは黒川産婦人科医院の院長先生ということで、産婦人科医としての視点から投稿されております。簡単に内容を紹介しますと、昔の日本のお産は自宅分娩が主流だったこと・1930年代までは世界的に母子異室制だったこと・母乳の大切さ・そして母子が一緒にいることによる子供の成長ホルモンの分泌促進など、「母子が共にいること」は当たり前のことに思われますが、大きな影響を母と子の心と体に与えているということです。ロータリーの活動が、この「当たり前」を守っていけるかを問うておりました。参考にいただければと思います。

最後に皆様方にご報告があります。本来であれば直前会長である加藤会長はじめ前三役の方々に感謝状と記念品を贈呈するところですが、前三役の方々から辞退の申し入れがございました。感謝状と記念品にかかる予算を今年度のクラブの活動費にしてもらいたいということでした。本当にありがたいお心遣いに感謝申し上げます。改めまして前三役の皆さん一年間大変お疲れさまでした。ありがとうございました。

本日の例会行事は三役就任挨拶です。今年度の会長報告、あと35回ほどありますので、会員の皆さん1年お付き合いの程よろしくお願い致します。

会長就任挨拶

改めまして、この度、古川東ロータリークラブ2026-2027年度会長に就任することになりました。私は平成30年の入会し、今年で9年目を迎えます。これまで諸先輩方の皆様には例会、及び各委員会の事業活動を通して、あらゆる面においてご指導いただきましたことに対し心より御礼申し上げます。また本年度のクラブ運営におきましては、各委員会のご担当を快くお引き受けいただきましたことに感謝とお礼を申し上げます。この一年間、会長としてしっかりとロータリーと向き合って自身の成長の糧としたいと考える所存ですので、よろしくお願い申し上げます。

まず、最初に申し上げたいのは、「本当に私で大丈夫なのか」と思われた方、ご安心ください。実は私自身が一番そう思っています。会長就任が決まってからというもの、高橋克幸会長や加藤会長を見ながら「会長らしくなければ」と考える時間が増えました。しかし、考えれば考えるほど肩に力が入り、プレッシャーになってきました。そこで私なりに出した結論は、「無理に会長らしくするより、自分らしく務めよう」ということです。失敗することもあるかもしれませんが、そのときはどうぞ笑っていただき、時には助けていただければ幸いです。ロータリーは一人で動かすものではなく、皆さんと一緒につくるものだと思っています。そして、今年一年、私が目指したいクラブは、「参加したくなるクラブ」です。

「義務だから出席する」のではなく、「仲間に会いたいから行こう」。「今日はどんな話が聞けるだろう」。「何か面白いことがありそうだ」。そんな例会が増えたらいいなと思っております。

最後になりますが、一年間の主役は会長ではありません。会員一人ひとりで。私は先頭を走るというより、皆さんが力を発揮できるように背中を押す役目を果たしたいと思っています。「みんなで笑い、みんなで汗を流し、みんなで地域に貢献する。」そんな一年にできれば、これ以上の喜びはありません。どうか皆さまのお力添えをいただきながら、楽しく、実りある一年にしていきたいと思います。

一年間、どうぞよろしくお願いいたします。ありがとうございました。





本年度、副会長を拝命いたしましたダイマルの菊地でございます。記念すべき畑山年度第一回例会に多くの皆様に御出席を賜り誠にありがとうございます。

このたび、副会長を拝命し、身の引き締まる思いであります。まずは、1980年(昭和55年)に創立され長い歴史を築いてこられた諸先輩方に深く敬意を表するとともに、畑山会長・大友幹事をはじめ、会員の皆さまと共に一年間しっかりと歩んで参りたいと考えております。

本年度、RI会長は「Create Lasting Impact」、持続可能なインパクトを生み出そうというメッセージを掲げられました。奉仕活動を“やること”そのものではなく、その活動が地域社会や次の世代にどのような価値を残すのか。私たちロータリアンに、その本質を問いかける言葉だと感じています。私自身、この言葉を読んだとき、これまで地域で仕事をしてきた中で感じてきたことと重なる部分がありました。たとえば、災害対応や地域の設備整備など、「今日やれば終わり」という仕事はほとんどありません。むしろ、次の世代が安心して暮らせるように、今の自分たちが何を残せるか——そうした視点が常に求められてきました。ロータリーの理念は、まさにその延長線上にあると感じています。

2520地区では「共に歩み、未来に飛躍する」という方針のもと、会員増強、公共イメージ向上、青少年育成、そしてポリオ根絶への継続的支援が示されています。特にガバナーが強調されている退会防止と居心地の良いクラブづくりは、私自身、とても大切だと感じています。当クラブでも昨年度末、3名の方が退会をされております。創立50周年までの目標でもあります。会員数50名に向け会員増強を行っていかなくてはと考えております。これからはより一層、例会に参加することで気持ちが軽くなり、仲間の顔を見ることで前向きになれるような、クラブ運営に尽力していかなければならないと思っております。仕事で大変な時期でも、ここに来ると自然と笑顔になれる。魅力あるロータリークラブに、更に成長して参りましょう。柴田ガバナーは、現代社会では多くの人がストレスを抱えていることに触れ、会員の「ストレスのコップ」から水が溢れないようなクラブ運営を目指すと言われています。私も、副会長として、皆さまが安心して参加できる温かいクラブづくりに力を尽くして参ります。「ここに来ると元気になれる」そんなクラブであり続けることが、結果として会員増強にもつながると信じています。

さらに、青少年奉仕はロータリーの未来そのものです。若い世代が国際感覚と奉仕の精神を育む機会を、さらに充実させていくことが求められています。私自身、地域の若い人材が育っていく姿を見るのがとても嬉しく、その成長を支えることは、私たち大人の責任でもあると感じています。

そして、先日、尾身会長のお話も盛岡で拝聴して参りましたがロータリーの歴史的使命であるポリオ根絶。世界からポリオをなくすという約束は、あと一步のところまで来ています。未来の世代に「ポリオのない世界」を手渡すことも、持続可能なインパクトの一つであると言えるでしょう。

最後になりますが、私たち古川東ロータリークラブが、地域に根ざし、次の世代へ価値をつないでいく存在であり続けられるよう、副会長として誠心誠意努めてまいりますので、皆さまの温かいご理解とご協力を賜りますよう、心よりお願いを申し上げ、挨拶に代えさせていただきます。

一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

幹事就任挨拶

大友 靖広 君



この度、畑山靖憲年度、幹事を務めさせていただきます。大友でございます。

伝統と歴史のある当クラブにおいて、幹事という大役を仰せつかり大変光栄に感じると同時にその責任の重さに身の引き締まる思いであります。まずは、微力ながら、畑山会長をしっかりと支え理事役員の皆様、そして会員の皆様と力を合わせながら円滑なクラブ運営、そして来年度の早坂ガバナー年度に引き継げるよう一生懸命頑張らせていただきます。

改めまして皆様のご指導ご協力をお願いしつつ1年間どうぞよろしくお願いいたします。

雑誌広報委員会報告

「ロータリーの友7月号について」



委員長 佐々木 茂 君

ガバナー準備委員会報告

「ガバナー年度に向けた準備について」



委員 高橋 和宏 君

国際委員会報告

「ロータリー国際大会について」



委員 佐々木 康晴 君



委嘱状交付



早坂 竜太 君



高橋 和宏 君



佐々木 康晴 君



加藤 雄一 君

奨学金の寄贈



奨学生 熊 志宇 さん

・本日のメニュー・



第2077回 出席報告

29/40 72.5%

2026-2027年度 ニコニコ BOX状況

累本年度計 103,000円



次週の例会行事

7月21日(火) 休会

2026年7月28日(火)
12:30~

夜例会「第2回早坂ガバナー年度に向けて」

ガバナー準備委員会